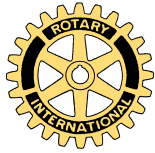


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 岡本 巧
幹事 神野 公秀
会報委員長 兵藤 文男

2009 ~ 2010年度 国際ロータリー John Kenny (ジョン・ケニー) 会長テーマ

The Future Of Rotary Is In Your Hands ロータリーの未来はあなたの手の中に
(この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。)

第2655回例会プログラム

[当年度=15回目; 当月=3週目]

2009年(平成21年) 11月16日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱
……それどころロータリー
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事

- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(11/23) ……休 会 (法定休日)
(11/30) ……

卓話 「絵葉書で見る明治・大正・昭和の刈谷」

講師 刈谷市郷土資料館
郷土文化指導員 ^{ののやまくにひろ}野々山 国広 様
(紹介者 南 健会員)

2. クラブフォーラム……………〈ロータリー財団委員会〉

- 13:00 卓話 「ロータリー財団と新地区補助金について」
講師 地区補助金委員会
委員長 ^{まつお けんじろう}松尾 憲二郎 様 (小牧 RC)
(紹介者 加藤 哲也 会員)

13. 謝 辞
14. 点 鐘……〈会長〉
15. 閉会宣言

- 13:30 16. 散 会

ゲ ス ト

新入会員予定者 山下 雅則 様
" 吉岡 秀記 様

出 席

会員総数 94名 出席免除 25名
出席義務者+免除者の内例会出席者 82名
欠席 10名 出席率 87.80%
前々回 (11/4) の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 塚本幸夫会員にベネファクターの認証状とピンが届いております。
2) 竹内一郎会員に2010学年度米山奨学生選考委員の委嘱状が届いております。

会 長 あ い さ つ

岡本 巧



地区補助金委員会委員長松尾憲二郎様をご紹介します。

牛の受精卵移植

畜産新技術は、畜産生産の世界を画期的に変える技術として注目を集めている。農林水産省畜産局家畜生産課を中心に取り組んでいるのが、「ETチャレンジ50」で、これは牛の受精卵移植(体内・外含めてET=Embryo transfer)による移植技術の向上を目指し、ETによる受精率50%以上に挑戦しようという取り組みであり、雌雄の判別等と合わせて優性卵の利用拡大と良質牛肉生産に大きく貢献する技術である。

ロータリー財団と新地区補助金について

ロータリー財団委員会

補助金委員会委員長

松尾 憲二郎 様 (小牧 RC)



11月はロータリー財団月間です。刈谷ロータリークラブの会員の皆様には、大変ご支援ご協力をいただき御礼感謝申し上げます。

2008-2009年度片山年度では「毎年あなたも100ドルを」の標語の元、皆様より財団年次寄付金で総額11673.86ドル、一人当たり125.53ドルのご寄付をいただきありがとうございました。

ロータリー財団の活動には、大きく分けて2つの活動があります。財団活動のエネルギーとなる寄付金を集める委員会（年次寄付、恒久基金、ポリオプラスの委員会）とご寄付いただいた寄付金を活用する委員会（補助金、財団奨学金、GSE、財団学友、世界平和フェロシップの委員会）の8委員会から構成されております。各委員会の詳しい活動につきましては配布致しましたA3版のロータリー財団委員会の解説資料に記載しております。

又、ポリオプラスでは片山年度よりゲイツ財団の1億ドルの寄付金にあわせ財団もポリオプラス1億ドルチャレンジがスタートしています。3年間で1億ドルの募金をすべく、2760地区ではすべての会員より毎年1000円のご寄付を集めることになりました。今年の大澤年度、次の田嶋年度と続きます。ご協力をよろしくお願い致します。尚、不足額は財団委員会の地区財団活動資金(DDF)の繰越金より補填し所定の金額をロータリー財団に送ります。

さらに、大澤年度に入りゲイツ財団より追加の1億ドルの寄付が表明され、ロータリー財団もこれに呼応してポリオプラス2億ドルチャレンジを決めました。これも3年間に渡り寄付金を集めるものですが、大澤ガバナーの決定で会員からの寄付はつらぬ、地区資金とロータリー財団委員会の持っているDDFの繰越金より求められている寄付金額を納めることになりました。

いづれにしても、これまでの財団への年次寄付金、恒久基金への寄付金の一部が当てられることです。今後とも年次寄付金、恒久基金、大口寄付等ロータリー財団を支えるご寄付にご協力お願い申し上げます。

次に、ロータリー財団への寄付金の行方について説明させていただきます。3年前に寄付していただいた年次寄付金と恒久基金の運用利息をWF(国際財団活動資金)とDDF(地区財団活動資金)に50%づつに分割されます。それぞれが人道的プログラム、教育的プログラムに使用されます。別紙「ロータリー財団への寄付金の行方」、「年次プログラム基金」を参照してください。

2009-2010年度大澤年度までは、DDFで地区補助金、

国際親善奨学金、GSE、ポリオプラス、世界平和フェロシップを行ってきました。特に各クラブにとって利用価値の高い地区補助金は、DDFの20%の金額枠で各クラブより申請のあった人道的プログラムを補助金委員会で審議して最大1/2まで補助金を支給してきました。大澤年度は約510万円で16クラブに利用していただきます。別紙「地区補助金申請プロジェクト一覧」を参照してください。

しかし、次年度2010-2011年度田嶋年度よりロータリー財団の寄付金の行方が大きく変わります。ロータリー財団未来の夢計画のパイロット地区に当2760地区が選ばれ、3年間のパイロット地区として新しい未来の夢計画に沿って変更された制度に寄付金の行方が変わります。別紙「ロータリー財団の寄付金の行方」を参照ください。

各クラブで関心の高いのは、地区補助金の行方だと思います。WF、DDFの分割割合50%と変わりません。しかし、DDFの資金の行方が大きく変わります。DDFの最大50%までが新地区補助金に、DDFの最小50%までがグローバル補助金に分けられ、ともに人道的、教育的プログラムに利用されます。DDFの活用の点で、従来より地区の裁量が大きくなりました。

初年度の田嶋年度では、この新地区補助金が170,000ドル強となります。その割振りは後日決定されますが約100,000ドルが、地区各委員会の計画する職業奉仕・社会奉仕・WCS・奨学金・職業研修チーム等人道的、教育的プログラムに利用していただく方向で各地区委員会とつめています。残る70,000ドル程度が従来の地区補助金に近い利用目的で割付される予定です。新地区補助金の支給基準、申請方法等詳細は年内に決まる予定でいます。この新地区補助金の中に従来の地区補助金、奨学金(6重点分野以外の奨学金)、職業研修チームが含まれます。ロータリー財団委員会は、この新地区補助金の枠である170,000ドルを全額使い切るよう各クラブ、地区の各委員会に人道的、教育的プログラムの申請をお願いしております。各クラブでは、こんな提案はどうかとどしどし補助金委員会、又ガバナー分室に問い合わせてください。

又、グローバル補助金はやはり170,000ドル強の資金枠のもと、DDFの資金と同額のWFの資金とを組合せて総額30,000~400,000ドルまでも長期、大型のプロジェクトに利用されます。ただし、利用目的がRIが決めた重点6分野の事業にしか使えません。現在、当地区では次年度実施すべく地区委員会で3件の具体的なプログラムを検討しております。従来のマッチンググラントの大型のものと思えばとうからずです。

各クラブで計画され実施されている海外での人道的プログラムが、新地区補助金、あるいはグローバル補助金の支給対象プロジェクトなるものが多くあると思います。是非とも、お問い合わせください。

新地区補助金・グローバル補助金とも申請のタイムスケジュールは、初年度のこともあり時間の余裕は余りあ

りません。

来年2010年2月中に各クラブ、各地区委員会よりプロジェクトの素案を提出していただきます。4月までの2ヶ月間で財団委員会・補助金委員会と各クラブ・地区委員会とのやり取りを行い、申請にたるプロジェクト案にして審議会にて承認の上それぞれの申請案件を取りまとめ、一括して新地区補助金そしてグローバル補助金としてロータリー財団に申請を行う予定です。

それにより、田嶋年度のスタートの7月より各プロジェクトの実施が出来るようになります。

このタイムスケジュールは変更できません。特に、次年度の会長・幹事の皆さん・クラブ役員予定者の皆さんは、従来より補助金予定のプログラムの申請が6ヶ月前倒しとなりますので次年度の活動も6ヶ月早まります。

この点を忘れないようお願いします。

ロータリー財団の卓話をお聞きいただきありがとうございました。